

6 経営戦略の事後検証・更新等

経営戦略は策定して終わりではなく、「計画策定（Plan）－実施（Do）－検証（Check）－見直し（Action）」のサイクルを的確に回し、「安全で快適な下水道サービスを持続的・安定的に提供する」ことができるよう経営戦略に基づく取組みを進めていきます。

（１）進捗管理（モニタリング）

毎年度の決算確定後に、経営戦略の目標達成状況を評価するとともに、直近の決算状況等を反映した財政計画と当初財政計画を比較することにより、翌年度の事業に反映するなど、進捗管理をとおして、実態に合わせた改善策を検討していくというPDCAサイクルの一連の流れにより、実態に合わせた改善策を検討していきます。

（２）見直し（ローリング）

少なくとも5年おきに、経営戦略を見直して改定を行います。計画の見直しに当たっては、計画と実績との乖離及びその原因を分析するとともに、SM計画に基づいた点検・調査結果等を参考にして、更新・維持管理のための目標や施策、計画数値、実施体制等についての見直しも行います。

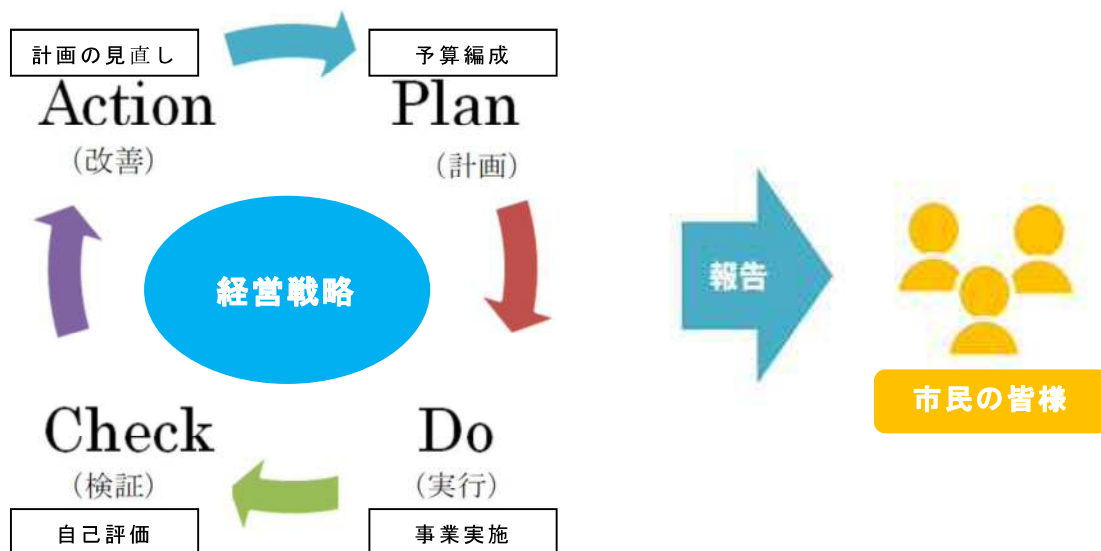


図 6-1 PDCA サイクル